

- お手入れの際の注意**
- お手入れの際に、エッジや滑り止め部分でケガなどをしないよう十分ご注意ください。
 - 汚れを落とす際は薄めた中性洗剤を使用し、シンナーやベンジンは使用しないでください。水または薄めた中性洗剤を含ませた布を絞って使用し、拭き終わった後、洗剤をよく洗い流して水気を拭き取ってください。
 - シンナーやベンジンで、滑り止めがはがれたり、その他樹脂部分が溶け出すおそれがあります。
 - 金ブラシ、たわしなどの固いものでこすり洗いしないでください。
特に滑り止め部分は歯ブラシなどの柔らかいブラシで汚れを落としてください。
 - 本体や滑り止め部分が傷つく恐れがあります。また泥などで汚れたまま放置すると、材質が劣化する恐れがありますので早めに汚れを落としてください。
 - ボルト・ナット部分、取手取付部分(カシメ部)はスチール製です。定期的に油を差すなど、さび止めの処置を行ってください。
 - 海岸付近で使用される場合、潮風に含まれる塩分からアルミ表面が白く変色することがあります。時々水で塩分を洗い落としてください。
- △ 注意**

- 異常が現れた時は (修理の禁止)**
- 定期的にスロープの各部分を「お手入れの際のチェックポイント:7頁」を見ながら点検してください。点検時スロープに異常が見られた時は即時に使用を中止して、<製品についてのお問合せ先:8頁>までお問合せください。お客様ご自身での分解や修理は絶対にしないでください。
- ◎ 禁止**

【角度表】

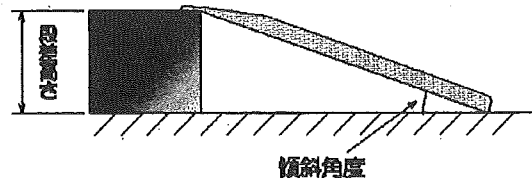
設置する段差部の高さとしロープ角度の関係を下記に示します。ご使用の目安としてください。

角度表(参考値)

*小数点以下四捨五入

| 品番 | スロープ有効長さ | 段差高さ (cm) | | | | | | | | | | | | | | | | 角 度 |
|--------|----------|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|--------|
| | | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 | 40 | 45 | 50 | 55 | 60 | 65 | 70 | 75 | 80 | | |
| PVW210 | 207cm | | | | 7 | 8 | 10 | 11 | 12 | 14 | 15 | | | | | | | |
| PVW240 | 238cm | | | 6 | 6 | 7 | 8 | 10 | 11 | 12 | 13 | 15 | | | | | | |
| PVW300 | 299cm | | | 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | | | |

◇表の見方(例) 段差35cmのところPVW210(スロープ有効長さ207cm)を使用した場合 傾斜角度は約10度となります。



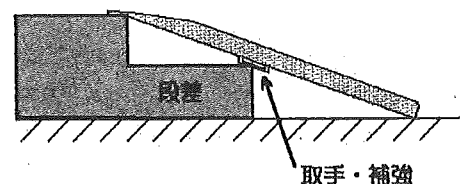
【スロープの設置段差最低高さの目安】

ご使用前に下記の各スロープの最低段差高さの目安をご確認ください。

- ・「PVW240/ 300」 → 最低段差高さ目安 20cm以上
- ・「PVW210」 → 最低段差高さ目安 25cm以上

△ 警告

- 緩斜面や階段などの段差でご使用の場合、段差の形状、設置場所の傾斜などにより、スロープ裏面(補強・取手)が当たってスロープが安定して設置できない場合があります。この場合はスロープを使用しないでください。



【設置方法】 * 軍手を着用し設置（撤去）してください

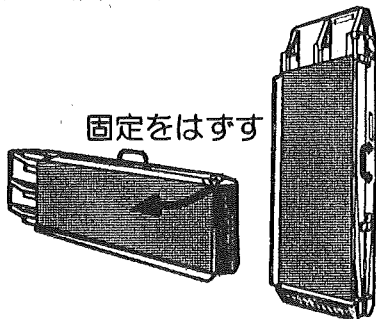


●設置する前に、周囲の安全と段差面の状況を確認してください。

●スロープの設置・収納時には、指や手などをはさまないように十分ご注意ください。

特に2.4m・3mタイプのスロープは重量がありますので、二人以上で設置することをお勧めします。設置前に段差までの距離とスロープの長さから、あらかじめスロープを立てる位置を確認してから設置作業をはじめてください。また、下図の①②③ようなスロープの操作が難しい場合は、スロープを横にして片側の羽を開いてから、段差にスロープをのせるなどの方法で、指や手などをはさまないように十分注意してスロープを設置してください。

①スロープの上側の羽は、面ファスナーで下側の羽に固定されています。一度羽を開いて面ファスナーの固定をはずし、ベロ部分を下にしてスロープを立てます。

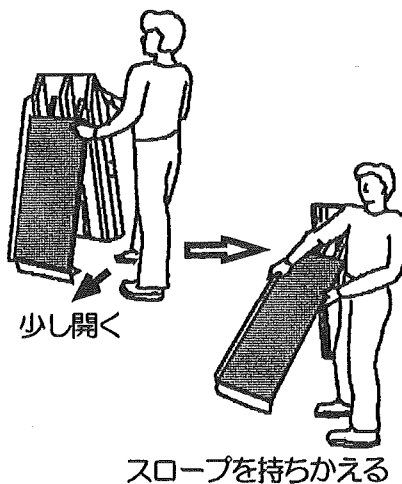


●左右の羽が開かないように、しっかり押さえて立ててください。

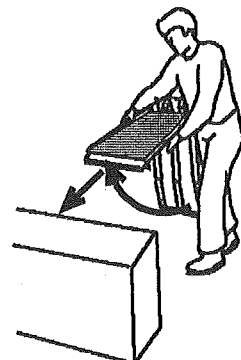
●スロープは自立しませんので、しっかりとお持ちください。

●使用後は面ファスナーを押しつけてスロープの羽を固定してください。

②下図のように、左上側の羽を少し広げてスロープを立て、図のようにスロープを持ちかえます。



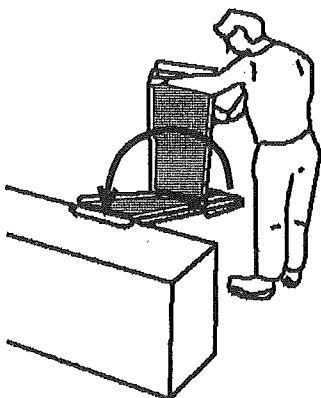
③スロープを両手でしっかり支えながら、ゆっくりと身体を前方に移動させながら開き、段差にベロ部分をしっかりとのせます。



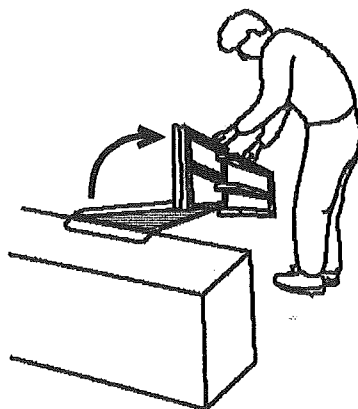
●スロープが途中で急に身体を押すように開く場合がありますのでご注意ください。



④右上側の羽根を開き2つ折りの状態にします。



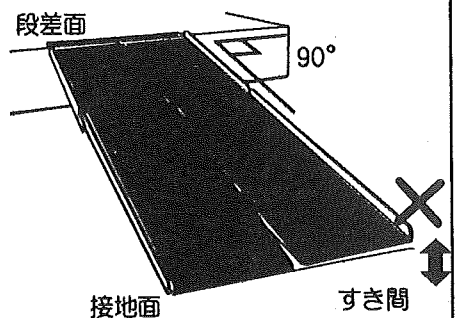
⑤手前に広げます。



⑥使用準備完了

●ベロ部分が段差にしっかりとりのり、スロープが安定しているかをご確認ください。

●段差に対してスロープを直角に設置されていることをご確認ください。



●段差面、接地面に対してすき間がないこと、ガタつきがないことをご確認ください。

※収納方法：設置方法の逆順（⑥→①）で収納してください。

※上記イラスト中では、段差部分を箱にかきかえて表現しています